

令和元年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	126	学校名	仙台市立泉松陵小学校	校長名	早坂 順子
------	-----	-----	------------	-----	-------

1 「泉松陵未来の安心プロジェクト」

2 今年度、泉松陵小学校の5年生は、総合的な学習の時間に「環境」をテーマに活動をしてきました。

子供たちは、地球・日本が様々な環境問題を抱えていることに触れることにより、興味を持ったことについてさらに深く調べることになりました。地球温暖化、ゴミ問題、酸性雨、大気汚染など、それぞれの諸問題ごとに調査団に分かれ、課題に対する原因や対策法について学び、報告会を開きました。

報告会の中で、様々な諸問題において、問題解決に森林が大きな役割を果たしていることを知り、森林について詳しく調べていくことにしました。

そこで、まず森林について学ぶために「県民の森」へ行き、森林インストラクターの方に教えてもらいながら、様々な森林保全活動の体験をしました。

この体験活動では、森林を守っていくために手入れをしていくことの重要性を学びました。また、活動の中で、自然と親しみながら草木遊びなどを教えていただくことで、自然のよさをより深く、身近なものとして捉えることができました。

これらの活動を経て、子供たちは、より身近な学校にある「けやき山」に目を向けました。「けやき山」とは、校庭の南側にある人工林で、これまで学校のシンボルとして、子供たちの遊び場として親しまれてきた山です。このけやき山をこれからも守っていくための活動をしたいと考えました。そこで、森林インストラクターの方々と一緒にけやき山を散策することで、各自の課題を見つけました。「安全なけやき山にしたい」「自然の楽しさを伝えていきたい」「けやき山をもっと楽しい山にしたい」など、課題ごとにグループに分かれ、活動に取り組みました。



○道・階段グループ（道・階段の補修・整備）

○遊具グループ（ロープ遊びや木を使った遊び）

○生き物グループ（虫の幼虫の住み家作り）

○工作グループ（草木を使った工作）

○除伐グループ（危ない枝、不要な木の伐採）

○植物グループ（花の苗植え・清掃活動）

○看板グループ（看板の補修）

○ベンチ・展望台グループ（ベンチ作り・展望台の補修）



3 1年間を通して、自分たちが住む地球は様々な環境問題を抱えていることを知り、自分たちにできることについて考えてきました。様々な体験活動を通して、自然の良さに気づき、自然を守っていくことの大切さを知りました。また、自然を守っていくために、たくさんの方が関わり、活動をしていることを実感しました。より身近な自然に目を向け、けやき山の保全活動に取り組んだことで、今後の自然との関わり方についてより深く考えることができました。